

検査報告書表記変更のお知らせ

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素は格別のお引き立てを賜り厚く御礼申し上げます。

このたび、下記検査報告書の内容の一部を変更させていただきますので
ご案内いたします。

誠に勝手ではございますが、弊社事情をご賢察のうえ、ご了承のほど
宜しくお願い申し上げます。

敬具

記

■ 実施日

2018年 11月 5日 (月) 受託分より

■ 変更項目および変更内容

項目コード	検査項目	変更内容
3112	胃がんリスク層別化検査 (ABC分類) 除菌あり	胃がんリスク層別化検査報告書改訂 (裏面参照)
2791	胃がんリスク層別化検査 (ABC分類)	

●胃がんリスク層別化検査報告書改訂

ABC判定とコメント記号をより識別しやすくするために、コメント記号表記を変更いたしました。

<報告書比較例>

現報告書

SIRL 胃がんリスク層別化検査報告書
1001-1002 〒100-0004
090-00-40001-60004

SRL タウク 殿
カルテID 0001 男性 53歳 提出医 伊トク 先生
材料 血清 採取日 10月 1日 科名 内科 入院
受付ID 000001 受付日 30年 10月 1日 病棟 2F
報告日 30年 10月 3日 その他 ソノタ

ABC分類の判定は A群 です

抗ヘリコバクターピロリIgG抗体
(-) (+)
*
ペプシノゲン (-) (+)
A B
D C
E

ピロリ菌の除菌後の方は、E群(除菌群)になります

ABC判定と、報告コメントが混同しないよう、報告コメント記号をA・B・C・・・からP・Q・R・・・に変更いたします。

新報告書

SIRL 胃がんリスク層別化検査報告書
1106-1107 〒100-0004
090-00-40001-60004

SRL タウク 殿
カルテID 0001 男性 53歳 提出医 伊トク 先生
材料 血清 採取日 11月 6日 科名 内科 入院
受付ID 000001 受付日 30年 11月 6日 病棟 2F
報告日 30年 11月 8日 その他 ソノタ

ABC分類の判定は A群 です

抗ヘリコバクターピロリIgG抗体
(-) (+)
*
ペプシノゲン (-) (+)
A B
D C
E

ピロリ菌の除菌後の方は、E群(除菌群)になります

検査項目	結果	単位	コメント
ペプシノゲン1 (PG1)	50.0	ng/mL	
ペプシノゲン2 (PG2)	10.0	ng/mL	A
ペプシノゲン1/2比	5.0		
ペプシノゲン判定	(-)		

検査方法: OLEIA

検査項目	結果	単位	コメント
抗ヘリコバクターピロリIgG抗体	3未満	U/mL	B

検査方法: EIA

抗ヘリコバクターピロリIgG抗体検査が3U/mL以上、10U/mL未満の方は、実施を医療機関にご相談ください。

ABC分類に適さない方
胃の病気の治療中の方、胃切除後の方、胃酸を抑える薬を服用中の方、
けた方は、医療機関にご確認、ご相談ください。

コメント
A 検体量不十分のため再検できませんでした
B 再検済みです

SIRL 株式会社 スアールエル
〒100-0004 東京都千代田区小宮5-1番地

検査項目	結果	単位	コメント	判定基準
ペプシノゲン1 (PG1)	50.0	ng/mL		3+: PG1 30ng/mL以下かつ 1/2比2.0以下
ペプシノゲン2 (PG2)	10.0	ng/mL	P	2+: PG1 50ng/mL以下かつ 1/2比3.0以下
ペプシノゲン1/2比	5.0			1+: PG1 70ng/mL以下かつ 1/2比3.0以下
ペプシノゲン判定	(-)			-: 上記以外

検査方法: OLEIA

検査項目	結果	単位	コメント	判定基準
抗ヘリコバクターピロリIgG抗体	3未満	U/mL	Q	3未満 (-)

検査方法: EIA

抗ヘリコバクターピロリIgG抗体検査が3U/mL以上、10U/mL未満の方は、他のヘリコバクターピロリ検査の実施を医療機関にご相談ください。

ABC分類に適さない方
胃の病気の治療中の方、胃切除後の方、胃酸を抑える薬を服用中の方、腎不全の方、ピロリ菌の除菌治療を受けた方は、医療機関にご確認、ご相談ください。

コメント
P 検体量不十分のため再検できませんでした
Q 再検済みです